




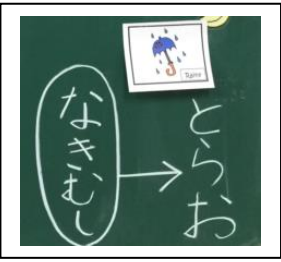
第1学年 道徳科（情報モラル）学習指導案

- 1 主題名 1－(4) 正直誠実・明朗
- 2 資料名 「いたづらがき」(小学校道徳 みんななかよく 東京書籍)
- 3 本時の指導

(1) ねらい

・ほんとうのことを大切にし、素直で明るい心でのびのびと生活しようとする態度を養う。

(2) 展開

	主な学習活動	指導上の留意点
導 入	<p>○ いたづらした経験について話し合う。</p>  <p>その時、どんな気持ちでしたか？</p>	<p>● 意見が少ないときは、具体的に例を挙げてみる。</p> <p>いたづらをしたことがありますか？</p> <p>ものをかくしたことがあります。</p>
展 開	<p>○ 資料「いたづらがき」を読む。</p>  <p>○ かばきちの気持ちについて話し合う。</p> <p>① 放課後の教室でいたづらがきをしてしまったときのかばきちの気持ち</p>  <p>おもしろいな。</p>	<p>● 場面絵を提示して、内容をつかめるようにする。</p> <p>かばきちは、どんないたづらをしましたか？</p> <p>とらおの名前の横に「なきむし」と書きました。</p> <p>こんなふうにはいたづらがきをしたんだね。</p>  <p>● 場面絵を活用し、かばきちの気持ちを考えるようにする。</p> <p>● おもしろ半分に落書きをしてしまったことに気付くようにする。</p> <p>いたづらがきをしたときのかばくんは、どんな気持ちでしたか？</p> <p>恥をかかせてやろう。</p> <p>楽しい気持ち</p> <p>笑っちゃう。</p>
開	<p>② 泣きながら教室を飛び出したとらおを見たときのかばきちの気持ち</p>	<p>● かばきちの様子を演技して、かばきちの気持ちを想像するようにする。</p>

泣きながら教室を飛び出したとらおを見たときのかばきちはどんな気持ちでしたか。



やらなかったらよかった。

いやな気持ちにさせちゃったな。

- 予想もしなかったとらおの反応を見て、かばきちの心が大きく動揺していることに気付くようにする。

あやまらなきゃ。

となりの友達と考えましょう。



- ③ うさぎたちが話しているときのかばきちの気持ち

児童の反応

- ・だれもいなくなったら、黒板のいたずらがきを消そうと思った。
- ・先生におこられるから、あやまったほうがいいかな。
- ・いやなきもちだな。
(みんながうわさしているから。)
(いじめられたらどうしよう。)
(みんなにきられる。)
(とらおをきずつけてしまったな。)
- ・とらおが泣く前に「ただのいたずらだよ。ごめんね。」と言ってあやまればよかった。
(いたずらがきするほうがわるいとおもう。)
(みんなにみられてしまうから。)
(だれがかいたのかわからないから。)
(けさないとのこってしまうから。)

(発問) なぜわるいことをしたのに、いやな気持ちなの？

- 役割演技をして、学級全体に問題が広がっていることに気付くようにする。



(情報モラルを意識させる発問) いたずらといたずらがきは、どこがちがうの？

なぜ？



- ④ とらおのふるえる背中を見ながら、かばきちはどんなことを考えていたのか。

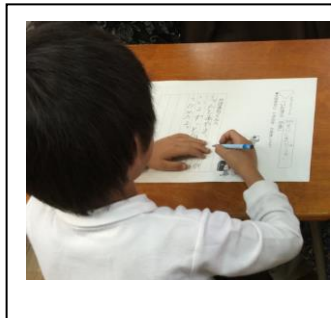
- とらおのふるえる背中を見ながら、かばきちの気持ちを考え、友達と考えを交流する。

とらおにわるいことをしたな。

あやまらないとね。



- かばきちに手紙を書き、全体で考えを交流する。



- 自分の経験を取り入れて、かばきちに手紙を書くようにする。

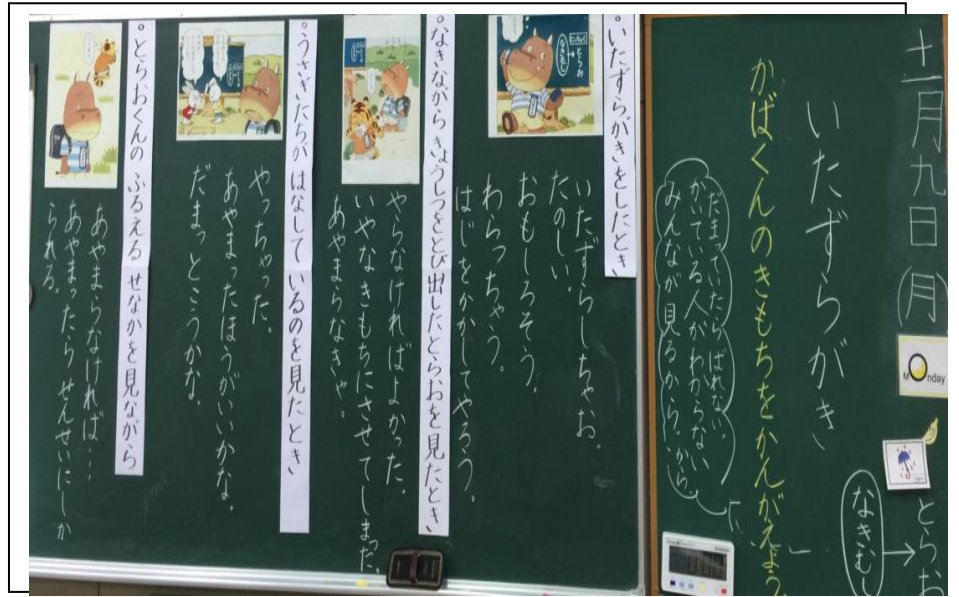
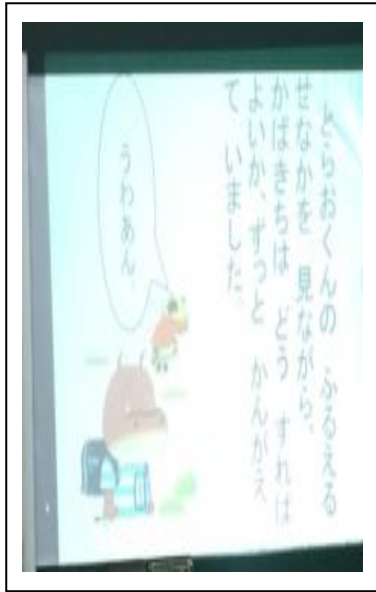


展

開

まとめ	○ 今までの生活を振り返り、話し合う。	● 正直にあやまってよかったことなど想起させるようにする。教師の経験を話してもよい。
-----	---------------------	--

【板書】



【ワークシート】



- ★ この学習を通して、おもしろ半分で書いたことが書かれた子にとっては耐え難い屈辱になることがあることに気付くようにする。
- ★ 黒板という情報を記す道具を使って他者を傷つける事例である。将来、インターネットやスマホを正しく使おうとする態度を育むことができるようにつなげたい。

かばきちくんへ（児童のワークシートより）

- ・ かばきちくん、とらおくんに「ごめんね」ってあやまったほうがいいよ。わたしもいやなことされたことがあるけど、「ごめんね」とあやまってもらったら、ゆるしたよ。
- ・ あやまりや。あやまらないと、ぜんぜんいいきもちにならへんで。きもちがおちついてからでもいいよ。だれもそのことをきにしなくなってからでもいいから、あやまりや。
- ・ かばきちくん、わるいとおもってるなら、あやまればいいんだよ。あやまったら、せんせいにしかられるとおもうから、だめなんだよ。かばきちくんは、かならずあやまれるはずだよ。がんばれ。
- ・ しょうじきにいったほうがいいよ。ともだちをなかせたくなかったら、あやまる。
- ・ あやまったらいいよ。いたずらは、すごくわるいことだよ。だから、あやまったほうがいいよ。きょうから、いたずらはだめだよ。いたずらがきは、もっとだめだよ。
- ・ わたしは、あやまって、なかよしになっていっぱいおもしろいことをはなしたりしたほうがいとおもうよ。いっしょにかえてあそんで、とらおくんとなかよくなってね。
- ・ みんなしんぱいしてるから、こくばんをけしてね。こんどは、しないでね。こくばんにもうかかないでね。